

鐵道年表

明治二年

十一月十日

鐵路制作決定ニ付伊達民部兼大藏卿、大隈民部兼大藏大輔、伊藤大藏少輔ニ

英國ヨリ金銀借入方條約取結ノ全權仰付ラル

同月十一日

我全權ト英國人「レー」トノ間ニ鐵道建築ノ爲英貸一百萬磅ノ借貸條約成ル

明治三年

三月十九日

民部大藏省ニ鐵道掛ヲ置カル

同月二十二日

鐵道掛ノ出張所ヲ横濱ニ置ク

同月二十五日

芝口汐留附近ヲ測量ス

同月 月

建築師長モレル等ヲ傭聘ス

四月三日

横濱ヨリ測量ヲ始ム

同月十二日

汐留ニ於テ地均工事ニ著手ス

六月一日

英國人「レー」トノ條約ヲ解キ更ニ英國東洋銀行ト契約ス

同月

神奈川ニ於テ橋梁工事ヲ始ム

七月一日

鐵道掛ノ出張所ヲ大阪、神戸ニ置キ三十日大阪神戸間ノ測量ヲ始ム

閏十月二十日

工部省ヲ置カレ鐵道掛之ニ屬ス

閏十月二十四日 大阪神戸間石屋川隧道ノ工事ヲ起ス

明治四年

- 六 月 京都大阪間ノ測量ヲ始ム
 七月 横濱停車場内ニ運輸掛ヲ置ク
 八月十四日 工部省ニ鐵道寮ヲ置カル
 同月十五日 井上勝礪山頭兼鐵道頭ニ任セラル
 九月五日 三井八郎右衛門等ノ發起ニ係ル關西鐵道會社ノ設立ヲ許可セラル
 同月二十四日 建築師長[モレル]病死ス

明治五年

- 正月 鐵道差配役[カーギル]就任ス
 二月二十六日 鐵道寮ヲ汐留ニ移ス
 三月 大阪ニ東西鐵道寮ヲ置ク
 五月四日 鐵道略則鐵道犯罪罰例公布セラル
 同月七日 品川横濱間ヲ假ニ開業ス
 同月 月 高島嘉右衛門東京青森間鐵道ノ建築ヲ建議ス
 七月四日 井上勝鐵道頭ニ專任セラル
 八月晦日 鐵道寮ヲ工部省廳舍ニ移ス
 九月十二日 新橋横濱間鐵道開業式ニ臨御、勅語ヲ賜フ

明治六年

同月 月 建築師長[ボイル]著任ス

- 七月二十二日 鐵道頭井上勝退官シ太田資政鐵道權頭ニ任セラル
 九月十三日 貨物運送補則並賃錢表ヲ定ム
 同月十五日 新橋横濱間ニ貨物運輸ヲ開ク
 十月二十九日 鴻池善右衛門等大阪堺間鐵道ノ免許ヲ請願ス〔不許可〕
 十二月二十六日 京都大阪間ノ工事ヲ起ス
 同月二十八日 關西鐵道會社解散ヲ命セラル

明治七年

- 一月十日 井上勝再ヒ鐵道頭ニ任セラル
 二月二十七日 鐵道本寮ヲ大阪ニ移ス
 五月十一日 大阪神戸間ノ營業ヲ開始シ運輸課ヲ神戸ニ置ク
 十二月一日 大阪神戸間ニ貨物運輸ヲ開ク

明治八年

- 一月二十三日 大塚三郎平等ニ大阪堺間鐵道ノ建築ヲ許可セラル〔不著手〕

- 五月一日 安治川枝線開通ス
 十月十二日 華族組合ニ東京横濱間鐵道ノ拂下ヲ許可セラル

明治九年

- 四 月 建築師長[ボイル]敦賀線中山道線尾張線ノ測量上告書ヲ提出ス
 九月五日 京都[大宮通]大阪間開通ス
 同月六日 各廳作業費區分及受拂規則ヲ定メラル
 同月 月 建築師長[ボイル]中山道及新潟線ノ調査上告書ヲ提出ス
 十二月一日 新橋品川間複線竣成ス

明治十年

- 一月十一日 鐵道寮ヲ廢シ鐵道局ヲ置カル
 同月十九日 工部少輔井上勝鐵道局長仰付ラル
 二月五日 京都神戸間開業式ニ 臨御勅語ヲ賜フ
 同月六日 京都停車場ヲ開ク
 二月 鐵道差配役[カーギル]建築師長[ボイル]滿期解傭ト爲ル
 列車保安ノ爲票券式ヲ京都大阪間ニ施行ス
 五月十四日 工技生養成所ヲ大阪ニ置ク
 七月六日 作業費出納條例ヲ定メラル
 十一月十六日 大阪停車場ヨリ曾根崎川ニ至ル水路開鑿竣成ス
 同月二十日 京都大阪間ニ貨物運輸ヲ開ク
 同月二十七日 六郷川鐵橋竣成ス

明治十一年

十二月一日 安治川枝線ノ運輸ヲ廢ス

明治十二年

- 二月十八日 華族組合ノ願ニ依リ東京横濱間鐵道拂下ノ取消ヲ許可セラル
 四月 起業公債ヲ發行セラル
 七月二十九日 大田黒惟信等東京横濱間鐵道ノ拂下ヲ請願ス〔不許可〕
 八月二十一日 京都大津間ノ工事ヲ起ス

明治十三年

- 三月一日 大森川崎間複線竣成ス
 同月十四日 井上勝工部技監ニ任セラレ鐵道局長仰付ラル
 四月初メテ邦人機關方ヲ用ユ
 八月十八日 京都大谷間ヲ假ニ開業ス
 十一月一日 川崎鶴見間複線竣成ス

明治十三年

- 一月八日 開拓使ニ於テ幌内鐵道ノ工事ヲ起ス
 二月十七日 工部省ニ屬スル釜石鐵道ノ運轉ヲ開始ス
 四月 長濱敷賀間ノ工事ヲ起ス
 六月二十八日 京都大津間逢坂山隧道竣成ス

年表 明治十三年 明治十四年

六

七月十四日 京都大津間列車ニ 乗御
同月十五日 京都大津間開通ス

九月 月 神戸三ノ宮間ニ 傳話機ヲ 使用ス
十一月十四日 品川大森間複線竣成ス
同月二十八日 幌内鐵道線手宮札幌間開通ス

明治十四年

二月五日 東京馬車鐵道會社ノ願ヲ許可シ其軌道ヲ新橋停車場ニ連絡セシム
同月十三日 敦賀疋田間貨物運輸ヲ開始ス

五月七日 新橋横濱間ニ於ケル鐵橋工事凡テ竣成ス
同月八日 鶴見横濱間複線開通ニ由リ新橋横濱間複線全通ス

同月二十一日 日本鐵道發起人池田章政等創立願書ヲ提出ス
六月一日 鐵道本局ヲ大阪ヨリ神戸ニ移ス

八月十一日 日本鐵道發起人ニ假免狀ヲ下付セラル
同月 北海道ニ行幸、三十日左大臣 敘旨ヲ承リ鐵道工場等ヲ巡覽ス

同月 前田利嗣等東北鐵道會社創立願書ヲ提出ス
十一月十一日 日本鐵道會社ニ特許條約書ヲ下付セラル
十二月六日 吉井友實日本鐵道會社々長ニ選舉セラル

明治十五年

二月八日 開拓使廢セラレ幌内鐵道ハ工部省ニ屬ス
三月一日 釜石鐵道ニ於テ乗客貨物運輸ヲ取扱フ
同月十日 敦賀金ヶ崎ヨリ柳ヶ瀬山隧道西口マテ竝ニ長濱ヨリ柳ヶ瀬マテ列車運轉
（チ開始ス）

五月 太湖汽船會社ト契約シテ大津長濱間ヲ連絡セシム
六月五日 日本鐵道線川口熊谷間ノ工事ヲ起ス
同月十日 長濱關ケ原間ノ工事ヲ起ス
十月 日本鐵道線上野川口間ノ工事ヲ起ス
十一月十三日 幌内鐵道線札幌幌内間開通ス

明治十六年

二月二日 幌内鐵道ハ農商務省ニ屬ス
四月 舊釜石鐵道ノ道敷ヲ地方廳ニ引渡シ公道トス
五月一日 長濱關ケ原間開通ス
同月二十四日 東北鐵道發起人ハ前願ヲ取消シ新ニ許可ヲ申請ス（許可アリシモ請書不提出）

同月 月 日本鐵道線熊谷前橋間ノ工事ヲ起ス
七月十日 鐵道略則鐵道犯罪罰例ヲ私設鐵道ニ適用ノ件公布セラル
七月二十八日 日本鐵道線上野熊谷間開通ス

年表 明治十六年 明治十七年 明治十八年

八月十三日 日本鐵道貨物運輸ヲ開始ス

十月十日 阪堺鐵道許可ニ關スル主務省ノ稟申允可セラル

十一月十六日 關ケ原大垣間ノ工事ヲ起ス

十二月二十八日 中山道鐵道公債證書條例公布セラル

明治十七年

一月 日本鐵道線川口品川間ノ工事ヲ起ス

四月十六日 柳ヶ瀬山隧道工事竣成シ長濱敦賀間全通ス

五月一日 日本鐵道線高崎ニ達ス

同月二十五日 關ケ原大垣間開通ス

六月二十五日 日本鐵道開業式ニ臨御勅語ヲ賜フ

同月 中山道幹線西部ノ工事ヲ起ス

八月二十日 日本鐵道線前橋(利根川西岸)ニ達ス

十月二十四日 奈良原繁日本鐵道會社々長ニ選舉セラル

同月 中山道幹線東部ノ工事ヲ起ス

明治十八年

一月五日 日本鐵道線大宮以北ノ工事ヲ起ス

三月一日 日本鐵道線赤羽品川間開通ス

四月十日 火藥運送條規ヲ定ム

明治十九年

五月七日 鐵道會計條例允可セラル

七月十六日 日本鐵道線大宮宇都宮間開通ス

同月 直江津線ノ工事ヲ起ス

八月 武豐線ノ工事ヲ起ス

十月十五日 中山道幹線東部高崎横川間開通ス

十二月二十一日 工部省廢セラレ鐵道局ハ内閣ニ屬ス

同月二十八日 井上勝鐵道局長官ニ任セラル

同月二十九日 阪堺鐵道線難波大和川間開通ス

明治十九年

一月十九日 鐵道局ニ庶務管業會計ノ三部ヲ置ク

同月二十六日 幌内鐵道ハ北海道廳ニ屬ス

二月一日 鐵道局ヲ神戸ヨリ東京(舊工部省廳舍)ニ移ス

三月一日 武豐線開通ス

四月十四日 鐵道局ヲ靈南坂ニ移ス

七月九日 栗橋ニ行幸日本鐵道線利根川橋梁ノ天覽アリ

同月十九日 中山道幹線ヲ東海道ニ變更ノ閣令發セラル

八月十五日 直江津線直江津關山間開通ス

十一月 一月 東海道幹線ノ工事ヲ起ス

明治二十年

- 二月二十一日 聖上 皇后宮木曾川橋梁工事中假橋 渡御
四月二十五日 木曾川鐵橋ノ竣成ニ依リ加納木曾川間開通シ大垣武豐間全通ス
五月十八日 新橋横濱兩驛ニ於テ小荷物ノ配達ヲ開始ス
六月十三日 鐵道局長官鐵道財政報告ヲ進達ス
同 月 同月十一日 東海道線横濱國府津間開通ス
同月十六日 日本鐵道線白河ニ達ス
十二月十五日 日本鐵道線上野鹽籠間全通ス

明治二十一年

- 一月四日 山陽鐵道ニ免許狀ヲ下付セラル
同 月 橫須賀線ノ工事ヲ起ス
三月一日 關西鐵道ニ免許狀ヲ下付セラル、前島密同會社々長ト爲ル
四月二十七日 中上川彥治郎山陽鐵道會社々長ト爲ル
同 月 幌內鐵道ヲ北有社ニ貸付ス
五月一日 直江津線長野ニ達ス
同月十五日 阪堺鐵道線難波堺間全通ス
同月二十二日 兩毛鐵道線小山足利間開通ス

- 六月一日 山陽鐵道工事ニ著手ス
同月二十七日 九州鐵道ニ免許狀ヲ下付セラル
八月十五日 高橋新吉九州鐵道會社々長ニ選舉セラル
十二月十六日 中野武營關西鐵道會社々長ト爲ル
九月一日 東海道線大府濱松間開通ス
同 月 九州鐵道工事ニ著手ス
十月二十八日 伊豫鐵道線松山三津ヶ濱間開通ス
十一月一日 山陽鐵道線兵庫明石間開通ス
十二月一日 直江津線直江津輕井澤間全通ス
同月二十三日 山陽鐵道線姫路ニ達ス

明治二十二年

- 一月十六日 水戶鐵道線水戶小山間開通ス
同月二十九日 鐵道費補充公債條例公布セラル
二月一日 東海道線國府津靜岡間開通ス
同 月 幌內鐵道郁春別線開通ス
四月十一日 甲武鐵道線新宿立川間開通ス
同月十六日 東海道線靜岡濱松間開通シ新橋長濱間全通ス
五月十四日 大阪鐵道線湊町柏原間開通ス

五月二十三日 讀岐鐵道線丸龜琴平間開通ス

六月十六日 橫須賀線開通ス

七月一日 湖東線ノ開通ニ依リ東海道線全通シ新橋神戸間直通運轉ス

同月一日 深谷長濱間ノ運轉ヲ廢シ馬場大津間旅客列車ノ運轉ヲ廢ス

同月十日 鐵道一千哩祝賀會ヲ名古屋ニ開催ス

八月十一日 甲武鐵道線八王子ニ達ス

九月一日 山陽鐵道線兵庫神戸間開通シ官設鐵道ニ接續ス

十一月十八日 北海道炭礦鐵道會社ニ幌内鐵道ノ拂下ヲ許可セラル

同月十九日 堀基北海道炭礦鐵道會社々長ト爲ル

十一月二十二日 兩毛鐵道線前橋ニ達ス

十二月十一日 北海道炭礦鐵道營業ヲ開始ス

同月一日 九州鐵道線博多千歳川間開通ス

同月十五日 關西鐵道線草津三雲間開通ス

同月二十六日 兩毛鐵道線利根川鐵橋開通ス

明治二十三年

三月十七日 官設鐵道會計法公布セラル

同月 月 陸海軍聯合大演習ニ際シ東海道線ニ於テ軍事輸送ヲ行フ

四月十六日 日本鐵道線岩切一ノ關間開通ス

明治二十四年

八月一日 日本鐵道日光線全通ス

同月二十五日 軌道條例公布セラル

九月六日 鐵道廳ヲ置キ内務大臣ニ屬セラル、同日子爵井上勝鐵道廳長官ニ任セラル

十月九日 鐵道廳第一、第二、第三部長任命セラル

同月二十七日 白石直治關西鐵道會社々長ト爲ル

十一月一日 日本鐵道線盛岡ニ達ス

同月一日 日本鐵道秋葉原線開通ス

十二月二十五日 關西鐵道線四日市ニ達ス

同月二十七日 大阪鐵道線王寺奈良間開通ス

明治二十四年

一月十二日 深谷長濱間ニ貨物列車ヲ運轉ス

三月十八日 山陽鐵道線岡山ニ達ス

同月十九日 橫川輕井澤間ノ工事ヲ起ス

同月 月 東海道線小山沼津間複線竣工ス

四月一日 九州鐵道線久留米門司間全通ス

七月一日 九州鐵道線熊本ニ達ス

同月 月 鐵道廳長官鐵道政略ニ關スル議ヲ稟申ス

八月二十日 九州鐵道線佐賀ニ達ス

八月三十日 筑豊興業鐵道線若松直方間開通ス

九月一日 日本鐵道線盛岡青森間開通シ上野青森間直通運轉ス

十月二十八日 濃尾地方震災ノ爲東海道線各所破損ス

十一月三日 關西鐵道線龜山津間全通ス

十二月十四日 私設鐵道買收法案鐵道公債法案ヲ帝國議會ニ提出ス二十四日私設鐵道買收法案衆議院ニ於テ否決セラル

明治二十五年

二月二日 大阪鐵道線龜瀬隧道竣工シ奈良湊町間全通ス

三月一日 日本鐵道ハ水戸鐵道ヲ譲受ケ開業ス

同月十六日 小野義眞日本鐵道會社々長ニ選舉セラル

四月一日 日本鐵道ハ營業事務ヲ鐵道廳ヨリ引受ケ會社ノ自營トス

同月四日 高島嘉右衛門北海道炭礦鐵道會社々長ト爲ル

同月同月 松本重太郎山陽鐵道會社々長ト爲ル

五月七日 私設鐵道買收法案鐵道公債法案ヲ帝國議會ニ提出ス六月四日鐵道敷設法案衆議院ヲ通過シ十三日貴族院ヲ通過ス二十一日鐵道敷設法公布セラル

七月六日 鐵道廳ニ線路取調委員ヲ置ク

同月二十一日 鐵道廳ハ遞信大臣ニ屬ス

八月一日 北海道炭礦鐵道室蘭線開通ス

明治二十六年

九月一日 釧路鐵道線開通ス

十一月一日 北海道炭礦鐵道夕張線開通ス

同月一日 官設鐵道ニ於テ小荷物配達ヲ内國通運會社ニ取扱ハシム

十二月十三日 鐵道會議第一回ノ議事ヲ開ク十四日議員子爵谷干城ノ廣軌道建議案出ツ

明治二十六年

一月十八日 官設鐵道用品資金會計法公布セラル

二月十五日 鐵道廳中ニ線路調査掛チ置キ線路取調委員ヲ廢ス

三月十六日 鐵道廳長官子爵井上勝退官シ工學博士松本莊一郎長官ニ任セラル

四月一日 鐵道廳(長官々房)ヲ遞信省構内ニ移ス

同月八日 同日 橫川輕井澤間開通ス

五月二十三日 大阪鐵道線櫻井ニ達ス

七月三日 築豐興業鐵道線飯塚ニ達ス

十月九日 鐵道廳出張所ヲ福島ニ置ク

十一月十日 鐵道廳ヲ鐵道局トシ遞信省ニ屬ス同日工學博士松本莊一郎鐵道技監兼鐵道局長ニ任セラル

同月十一日 鐵道局ニ於テ保線事務所、運輸事務所、機關事務所、出納事務所ヲ地方ニ置ク
十二月十二日 攝津鐵道線尼ヶ崎池田間開通ス

十二月三十一日 參宮鐵道線宮川津間開通ス

明治二十七年

三月二十日 佐野鐵道線葛生町越名川岸間開通ス

六月十日 山陽鐵道線廣島ニ達ス

同月品川西南線(大井大崎間軍用線)竣成ス

七月二十日 總武鐵道線市川佐倉間開通ス

同月二十六日 播但鐵道線姫路寺前間開通ス

八月二十日 字品線(軍用線)竣成ス

九月月神奈川程ヶ谷間直通線(軍用線)竣成ス

十月一日 日本鐵道八ノ戸線全通ス

十一月十九日 青梅鐵道線立川青梅間開通ス

十二月一日 奥羽北線青森弘前間開通ス

同月十日 日本鐵道大宮工場ヲ開ク

同月二十一日 川越鐵道線國分寺久米川間開通ス

明治二十八年

一月三十日 京都電氣鐵道(軌道)營業ヲ開始ス

二月二十六日 私設鐵道株式會社株式十分ノ一拂込登記ノ法律公布セラル

三月二十一日 川越鐵道線川越ニ達ス

四月三日 甲武鐵道線飯田町ニ達ス

七月二十五日 山陽鐵道線尾道糸崎間ニ於テ軍用臨時列車顛覆ス

八月十五日 豊州鐵道線行橋伊田間開通ス

同月二十二日 浪速鐵道線開通ス

同月同日 道後鐵道線開通ス

九月五日 奈良鐵道線京都伏見間開通ス

十月十七日 大阪鐵道線天王寺大阪間全通シ官設鐵道ニ接續ス

同月二十日 京都廣島間直通運轉ヲ開始ス

十一月七日 關西鐵道線草津名古屋間全通ス

同月同日 山陽鐵道荷扱所ヲ大阪ニ置ク

明治二十九年

一月八日 鐵道敷設法中改正法律案ヲ帝國議會ニ提出ス二月四日衆議院ハ其案中中央豫定線八王子名古屋ヲ神奈川名古屋ニ改ムル原文ヲ削除シ十二日貴族院之ヲ復活ス同日兩院協議會ハ衆議院ノ修正ヲ可トシ十三日貴族院ハ兩院協議會ノ議決ヲ否トス

同月二十日 房總鐵道線蘇我大網間開通ス二月二十五日千葉ニ於テ總武鐵道線ニ接續ス

三月二十五日 衆議院ニ於テ廣軌ニ關スル建議案ヲ可決ス

四月十五日 遷信省鐵道局ニ建設部ヲ置ク
同月十八日 奈良鐵道線京都奈良間全通ス
同月二十八日 鐵道局出張所ヲ八王子、名古屋、篠ノ井ニ置キ新永間建築事務所ヲ東京ニ置ク

五月八日 臨時北海道鐵道敷設部ヲ置カル、二十五日事務官酒匂常明ヲ部長トス
同月十日 南和鐵道線高田葛間開通ス
同月十四日 北海道鐵道敷設法公布セラル
同月二十三日 遷信大臣全國鐵道線路調査報告書ヲ提出ス
六月 月 北海道官設鐵道上川線ノ工事ヲ起ス
七月四日 南豫鐵道線開通ス
同月十五日 北陸線敦賀福井間開通ス
九月一日 新橋神戶間急行運轉ヲ開始ス
十月二十五日 南和鐵道線高田二見間全通ス
同月二十七日 臺灣鐵道發起人ニ對シ命令書ヲ下付セラル
十一月二十一日 九州鐵道線八代ニ達ス
同月 月 關西鐵道ニ於テ客車ノ外部ヲ塗装シ等級ヲ別ツ
十二月二十五日 日本鐵道土浦線隅田川線開通ス

明治三十年

一月一日 日本鐵道ハ兩毛鐵道ヲ譲受ケ開業ス
同月十九日 成田鐵道線成田佐倉間開通ス
二月二日 青山假停車場ヨリ京都マテ大喪列車ヲ運轉ス
同月九日 關西鐵道ハ浪速鐵道ヲ譲受ケ開業ス
同月十五日 京都鐵道線二條嵯峨間開通ス
同月十六日 阪鶴鐵道ハ攝津鐵道ヲ譲受ケ開業ス
同月二十一日 讀岐鐵道線丸龜高松間開通ス
四月十四日 臨時北海道鐵道敷設部技師工學博士田邊朔郎部長ト爲ル
五月四日 中越鐵道線黒田福野間開通ス
同月十日 上野鐵道線高崎福島間開通ス
同月十三日 北越鐵道線春日新田鉢崎間開通ス
六月一日 總武鐵道線本所銚子間全通ス
同月一日 北海道鐵道第一期線ノ工事ヲ起ス
七月一日 北海道炭礦鐵道室蘭新停車場ヲ開ク
同月十五日 豊川鐵道線豊橋豊川間開通ス
八月十八日 鐵道作業局ヲ置カレ建設、工務、汽車、運輸計理ノ五部ニ別タル、同日其廳舍ヲ
同 日 工學博士松本莊一郎鐵道作業局長官ニ任セラレ遷信省鐵道局長ヲ兼メ

- 九月十日 上野鐵道線全通ス
- 同月二十五日 豊州鐵道線行橋長洲間開通ス
- 十月一日 南海鐵道線堺佐野間開通ス
- 同月一日 奈良鐵道ト初瀬鐵道ト合併ス
- 同月一日 九州鐵道ト筑豐鐵道ト合併ス
- 同月三十一日 中越鐵道線城端ニ達ス
- 十一月二日 釧路鐵道買收セラル
- 北海道廳鐵道部ヲ置カレ臨時北海道鐵道敷設部廢セラル、五日事務官坂本俊健ヲ部長トス
- 同月十一日 參宮鐵道線津山田間全通ス
- 同月十六日 京都鐵道ハ京都ニ於テ官設鐵道ニ接續ス
- 同月一日 太田鐵道線水戸久慈川間開通ス
- 同月 官設鐵道主要驛ニ於テ入場券ヲ發賣ス
- 十二月十八日 工學博士松本莊一郎兼官ヲ免セラレ遞信次官男爵鈴木大亮鐵道局長ヲ兼ヌ
- 同月二十七日 阪鶴鐵道線池田寶塚間開通ス
- 明治三十一年
- 一月一日 山陽鐵道ニ於テ急便小荷物ヲ取扱フ
- 同月二十七日 山陽鐵道線高岡ニ達ス
- 同月十七日 遷信次官田健治郎鐵道局長ヲ兼ヌ
- 同月二十日 九州鐵道佐世保線開通ス
- 同月三十日 高野鐵道線大小路狹山間開通ス
- 二月三日 成田鐵道線佐原ニ達ス
- 三月二日 遷信省監查局長中橋徳五郎鐵道局長ヲ兼ヌ
- 同月十七日 山陽鐵道線三田尻ニ達ス
- 同月二十四日 河陽鐵道線柏原古市間開通ス、四月十四日富田林ニ達ス
- 同月二十六日 阪堺鐵道ト南海鐵道トノ間ニ讓渡契約成ル
- 四月一日 北陸線金澤ニ達ス
- 同月十一日 京都山田間直通運轉ヲ開始ス
- 同月三日 尾西鐵道線彌富津島間開通ス
- 同月五日 西成鐵道線大阪安治川口間開通ス
- 同月十一日 紀和鐵道線五條橋本間開通ス
- 同月二十四日 七尾鐵道線津幡(津幡口)天田新間開通ス
- 五月三日 工學博士仙石貢九州鐵道株式會社々長ト爲ル
- 同月六日 名古屋電氣鐵道(軌道)營業ヲ開始ス
- 同月二十日 豆相鐵道線三島町南條間開通ス

- 六月十一日 近江鐵道線彦根愛知川間開通ス
同月十五日 豆相鐵道線ハ三島ニ於テ官設鐵道ト接續ス
同月 月 新橋停車場ニ案内所ヲ設置ス
- 七月十三日 遷信省參事官伊藤大八鐵道局長ヲ兼ヌ
同月十六日 北海道官設鐵道空知太旭川間開通ス
同月二十六日 岩越鐵道線郡山中山宿間開通ス
- 八月一日 神奈川程ヶ谷間直通線ヲ營業ニ使用ス
同月 月 官設鐵道ニ於テ速達便貨物運送ヲ始ム
- 八月一日 馬場大津間旅客列車運轉ヲ復舊ス
- 八月一日 神奈川程ヶ谷間直通線ヲ營業ニ使用ス
同月 月 官設鐵道伊萬里有田間開通ス
- 同月十二日 北海道官設鐵道天鹽線旭川永山間開通ス
同月 月 子爵會我祐準日本鐵道株式會社々長ト爲ル
- 同月二十三日 日本鐵道海岸線全通ス
- 九月二十二日 山陽鐵道ニ於テ列車ニ「ボーキ」ヲ乗務セシム
- 十月一日 南海鐵道ハ阪堺鐵道ヲ譲受ケ開業ス
- 同月二十二日 北海道官設鐵道ノ監督ハ遷信大臣ニ屬ス、同日北海道鐵道部ヲ置カレ部長ハ北海道廳長官ノ命ヲ承ク、十一月一日北海道廳鐵道技師工學博士田邊朔郎部長ヲ兼ヌ
- 十一月十八日 關西鐵道線名古屋網島間全通ス
- 同月二十七日 九州鐵道線大村長與間開通ニ由リ門司長崎間全通ス
- 同月二十八日 遷信次官工學博士古市公威鐵道局長心得ト爲ル
同月 月 帝國鐵道協會設立セラル
- 十二月一日 唐津興業鐵道線妙見山本間開通ス
- 同月十三日 田健治郎關西鐵道株式會社々長ト爲ル
- 同月二十一日 中國鐵道線岡山市津山間開通ス
- 同月二十八日 九州鐵道ハ伊萬里鐵道ヲ譲受ケ開業ス
- 明治三十二年
- 一月十五日 鐵道時報ヲ創刊ス
- 同月二十一日 京濱電氣鐵道(軌道)營業ヲ開始ス
- 二月七日 事業公債及鐵道公債特別會計法公布セラル
- 同月九日 鐵道國有建議案衆議院ニ出ツ
- 同月十六日 德島鐵道線德島鴨島間開通ス
- 同月二十三日 鐵道國有調查會規則公布セラル
同月 月 新橋横濱間ニ電信音響機ヲ使用ス
- 三月十一日 鐵道作業局出張所ヲ鹿兒島ニ置ク
- 同月二十日 北陸線(敦賀富山間)全通ス

- 三月二十五日 九州鐵道筑豐線伊田ニ於テ豊州鐵道線ト接続ス
 四月一日 太田鐵道線全通ス
 同月七日 遷信省參事官大塚勝太郎鐵道局長ニ任セラル
 五月十一日 河南鐵道ハ河陽鐵道ヲ譲受ケ開業ス
 同月十五日 奥羽南線福島米澤間開通ス
 同月二十一日 關西鐵道線奈良ニ達ス
 同月二十五日 山陽鐵道ニ於テ食堂車ヲ使用ス
 七月十五日 岩越鐵道線若松ニ達ス
 同月十七日 豆相鐵道線福知山南口ニ達ス
 八月十五日 阪鶴鐵道線福知山南口ニ達ス
 同月二十七日 東武鐵道線北千住久喜間開通ス
 九月五日 北越鐵道線直江津沼垂間全通ス
 十月七日 日本鐵道線篠川橋梁ニ於テ列車顛落ス
 同月二十五日 九州鐵道三角線開通ス
 同月二十三日 房總鐵道線大原ニ達ス
 同月二十八日 官設鐵道深谷長濱間ヲ廢線トス
- 明治三十三年
- 一月二十四日 尾西鐵道線彌富一ノ宮間全通ス
 二月七日 鐵道國有調査會調查顛末ヲ報告ス
 三月十三日 鐵道船舶郵便法公布セラル
 同月十六日 私設鐵道法、鐵道營業法公布セラル
 同月二十八日 北海道鐵道技師國澤能長鐵道部長ヲ兼ヌ
 同月二十九日 山陽鐵道鷹取工場ヲ開ク
 四月八日 山陽鐵道ニ於テ寢臺車ヲ使用ス
 同月二十五日 京都安治川口間直通運轉ヲ開始ス
 同月二十九日 東海道線夜行列車ニ乗客保護ヲ專務トスル車掌ヲ乘務セシム
 五月一日 伊豫鐵道ハ道後、南豫兩鐵道ヲ譲受ケ開業ス
 同月十五日 京都福知山間直通運轉ヲ開始ス
 六月六日 關西鐵道ハ大阪鐵道ヲ譲受ケ開業ス
 同月八日 鐵道作業局出張所ヲ米子ニ置ク
 同月十二日 鐵道作業局ニ女子雇員ヲ置ク
 七月二十五日 中央線名古屋多治見間開通ス
 八月二日 七尾鐵道ハ津幡ニ於テ官設鐵道ニ接續ス
 同月七日 德島鐵道線船戸ニ達ス

八月十四日 龍崎鐵道線開通ス

九月三日 北海道官設鐵道天鹽線名寄ニ達ス

同 日 高野鐵道線道頓堀長野間開通ス

同月二十三日 豊川鐵道線大海ニ達ス

同月二十六日 東京市街高架線ノ工事ヲ起ス

十月一日 私設鐵道法鐵道營業法及附屬諸規程實施セラル

同 日 新橋神戶間急行列車ニ寢臺車ヲ聯結ス

同月二十六日 南海鐵道ト關西鐵道ト天王寺ニ於テ接續ス

十一月一日 篠ノ井線篠ノ井西條間開通ス

同月二十五日 紀和鐵道線五條和歌山間全通ス

十二月二十八日 近江鐵道線貴生川ニ於テ關西鐵道線ト接續ス

同月二十九日 中越鐵道線伏木ニ達ス

同月二十九日 客車ニ蒸氣暖房ヲ裝置ス

明治三十四年

一月十四日 鐵道作業局出張所ヲ廣島ニ置ク

三月十五日 大崎大井間直通線ヲ營業ニ使用ス

四月一日 官私設各鐵道ニ於テ貨物運賃ヲ改正シ發著手數料ヲ徵收ス

同 日 官設鐵道株式會社設立ヲ免許セラル
同 日 成田鐵道線我孫子ニ於テ日本鐵道線ト接續ス
同月十一日 奥羽南線山形ニ達ス

五月十三日 京釜鐵道株式會社設立ヲ免許セラル

同月二十七日 山陽鐵道線神戶赤間關間全通シ京都赤間關間直通運轉ヲ開始ス同日ヨリ

關門海峽ニ於テ渡船ヲ以テ九州鐵道ト連絡ス

六月十日 鹿兒島線鹿兒島國分間開通ス

七月一日 官設鐵道ニ於テ大阪新停車場ヲ開ク

八月一日 中央東線八王子上野原間開通ス

同月二十九日 播但鐵道線新井ニ達ス

同月三十一日 田中新七關西鐵道株式會社々長ト爲ル

九月三日 九州鐵道ト豐州鐵道トノ合併認可セラル

十月七日 上武鐵道線熊谷寄居間開通ス

同月十日 神奈川程ヶ谷間ニ平沼停車場ヲ開ク

同月二十一日 水戸鐵道ハ太田鐵道ヲ譲受ケ開業ス

十二月二十一日 關西鐵道線網島櫻宮間開通ス

同月二十一日 東海道線急行列車ニ食堂車ヲ聯結ス

明治三十五年

- 二月二十三日 九州鐵道ハ唐津鐵道ヲ譲受ケ開業ス
- 三月一日 上野成田間直通運轉ヲ開始ス
- 七月六日 中央東線篠子隧道導坑貫通ス
- 九月二十五日 横須賀線ニ於テ「タイヤ」式タブレット式閉塞機ヲ試用ス
- 同 日 名古屋大阪間ニ於ケル官設鐵道ト關西鐵道トノ競争ニ付妥協成ル
- 十月二十一日 奥羽北線秋田ニ達ス
- 十一月一日 山陰線境御來屋間開通ス
- 同 日 山陽鐵道山陽ホテル營業ヲ開始ス
- 同月十三日 鐵道作業局出張所ヲ福知山ニ置ク
- 十二月十日 北海道鐵道線函館本郷間開通ス
- 同月十五日 篠ノ井線全通ス
- 同月二十七日 九州鐵道線小倉黒崎間開通ス
- 明治三十六年**
- 三月十九日 松本鐵道作業局長官薨ス、二十日鐵道技師工學博士平井晴二郎鐵道作業長官心得ト爲ル
- 同月二十一日 南海鐵道線全通シ和歌山ニ於テ紀和鐵道ニ接續ス
- 同月三十一日 工學博士古市公威鐵道作業局長官ニ任セラル
- 四月一日 日本鐵道豐島線開通ス
- 同月二十二日 東京市街鐵道(軌道)營業ヲ開始ス
- 五月一日 山陽鐵道ニ於テ二等寢臺車ヲ使用ス
- 同月二十四日 衆議院ニ於テ鐵道益金ヲ建設費ニ充ツルノ建議案出ツ
- 六月一日 山陽鐵道ハ播但鐵道ヲ讓受ケ開業ス
- 同月十一日 中央東線甲府ニ達ス
- 八月二十二日 大阪市營電氣軌道營業ヲ開始ス
- 九月五日 鹿児島線吉松ニ達ス
- 同月十二日 大阪市營電氣軌道營業ヲ開始ス
- 十月二十五日 筑後軌道營業ヲ開始ス
- 十一月 社團法人鐵道學校ハ岩倉鐵道學校ト改稱ス
- 十二月十四日 九州鐵道唐津線久保田ニ於テ本線ニ接續ス
- 同月二十七日 吳線開通ス
- 同月二十八日 鐵道作業局部長工學博士平井晴二郎長官心得ト爲ル
- 明治三十七年**
- 一月一日 博多灣鐵道線西戸崎須恵間開通ス
- 同月二十日 岩越鐵道線喜多方ニ達ス
- 同月二十五日 鐵道軍事供用令公布セラル
- 三月二十日 本所成田間直通運轉ヲ開始ス

- 四月一日 鐵道作業局營業所ヲ吳ニ置ク
- 同月五日 東武鐵道線龜戶ニ於テ總武鐵道線ニ接續ス
- 同月二十日 土佐電氣鐵道〔軌道〕營業ヲ開始ス
- 同月二十二日 青森縣知事山之内一次遞信省鐵道局長ニ任セラル
- 同月二十五日 官設鐵道ト關西鐵道トノ間ニ競爭廢止ノ協定書成ル
- 同月二十七日 山陽鐵道專務取締役牛場卓藏取締役會長ヲ兼ヌ
- 五月三日 北越鐵道線新潟停車場ヲ開ク
- 八月二十一日 甲武鐵道飯田町中野間ニ電車ヲ併用ス
- 同月二十七日 關西鐵道ハ紀和鐵道ヲ譲受ケ開業ス
- 十月十日 鐵道技師工學博士平井晴二郎鐵道作業局長官ヲ兼ヌ
- 同月十五日 北海道鐵道函館小樽間全通ス
- 十一月三日 舞鶴線福知山新舞鶴間開通ス、同日阪鶴鐵道ハ該區間ヲ借受ケ營業シ大阪舞鶴間直通運轉ヲ開始ス
- 同月十五日 中國鐵道線岡山湛井間開通ス
- 同月二十四日 阪鶴鐵道ハ海漕業ヲ兼營ス
- 同月二十一日 東海道線直行列車ニ客扱專務車掌ヲ乗務セシム
- 十二月一日 官設鐵道ハ西成鐵道ヲ借受ケ營業ス
- 明治三十八年**
- 一月一日 非常特別稅法中改正セラレ通行稅ヲ課セラル
- 二月八日 關西鐵道ハ奈良鐵道ヲ譲受ケ開業ス
- 三月十三日 祐德軌道營業ヲ開始ス
- 同月二十五日 片岡直溫關西鐵道株式會社々長ト爲ル
- 同月三十一日 甲武鐵道電車運轉ヲ御茶ノ水マテ延長ス
- 明治三十九年**
- 同月一日 日本鐵道線日暮里三河島間開通ス
- 五月十五日 山陰線青谷ニ達ス
- 同月十一日 阪神電氣鐵道〔軌道〕營業ヲ開始ス
- 八月一日 新橋下關間直通運轉ヲ開始ス、十月二十八日之ヲ廢ス
- 同月十一日 上野新潟間直通運轉ヲ開始ス
- 同月十七日 鐵道作業局ニ於テ線路案内ヲ發行ス
- 九月十一日 山陽鐵道ハ下關釜山間連絡航海ヲ始ム

- 九月十三日 山陽鐵道大嶺線開通ス
同月十四日 奥羽線全通ス
十月二十一日 北海道線釧路帶廣間全通ス
十一月二十五日 中央線ト甲武鐵道ト直通運轉ヲ開始ス
同月 月 關西鐵道外國社債ヲ起ス
十二月二十七日 官設鐵道ニ於テ新橋横濱間二十七分間運轉ヲ開始ス
同月二十九日 同月 博多灣鐵道線宇美マテ開通ス
同月 北海道炭礦鐵道外國社債ヲ起ス
- 明治三十九年**
- 一月一日 官設鐵道ニ於テ速達便貨物配達ハ停車場ヨリ一里半以内ト定ム
三月三日 鐵道國有法案ヲ帝國議會ニ提出ス、十六日該案衆議院ヲ通過シ二十七日貴族院ニ於テ修正セラル、同日衆議院ニ於テ貴族院ノ修正ヲ可決ス、三十日鐵道國有法公布セラル
四月一日 山陽鐵道播但線和田山ニ達ス
同月十一日 帝國鐵道會計法公布セラル
同月十六日 奧羽線福島青森間直通運轉ヲ開始ス
同月 月 新橋下關間直通運轉ヲ開始シ急行券ヲ發賣ス
同月 東海道線ニ於テ和食堂車ヲ聯結ス
- 明治四十年**
- 五月二十日 鐵道五千哩祝賀會ヲ名古屋ニ開催ス
同月二十四日 臨時鐵道國有準備局ヲ置カル
五月 月 輕井澤橫川間ニ於テ流油鐵管ニ依ル輸送ヲ開始ス
六月八日 南滿洲鐵道ニ關スル勅令公布セラル
同月十一日 中央本線鹽尻ニ於テ篠ノ井線ト接續シ飯田町長野間直通運轉ヲ開始ス
七月十八日 遞信大臣鐵道國有ノ速成ヲ請議ス
八月一日 東京鐵道株式會社軌道特許ヲ受ク
同月十三日 鐵道作業局出張所ヲ富山ニ置ク
十月一日 北海道炭礦甲武ノ兩鐵道國有ニ歸ス
十一月一日 日本岩越ノ兩鐵道國有ニ歸ス
十二月一日 山陽西成ノ兩鐵道國有ニ歸ス
- 明治四十年**
- 三月十六日 神戶富山間直通運轉ヲ開始ス
四月一日 帝國鐵道廳官制公布セラレ總務部、工務部、運輸部、建設部、計理部及鐵道調查所ヲ置キ地方ニ十三營業事務所及北海道帝國鐵道管理局ヲ置カル、同日工學博士平井晴二郎帝國鐵道廳總裁ニ任セラレ遞信省鐵道局長山之内一次副總裁ヲ兼ヌ
五月一日 帝國鐵道廳職員救濟組合ヲ設ク

五月十六日 上野青森間(奥羽線經由)直通運轉ヲ開始ス

六月 關西鐵道線加茂奈良間ノ運轉ヲ休止ス

七月一日 九州鐵道國有ニ歸シ九州帝國鐵道管理局ヲ置ク

同月十九日 日北海道鐵道國有ニ歸ス

八月一日 京都阪鶴北越ノ三鐵道國有ニ歸ス

同月二十一日 南海鐵道電車ヲ併用ス

九月一日 總武、房總、七尾、德島ノ四鐵道國有ニ歸ス

同月八日 十勝線狩勝隧道ノ竣成ニ依リ旭川釧路間全通ス

十月一日 關西、參宮ノ兩鐵道國有ニ歸ス

十一月一日 國有鐵道ニ於テ旅客運賃ヲ改正ス

同月十六日 高野登山鐵道ハ高野鐵道ヲ讓受ケ開業ス

明治四十一年

二月十八日 青梅鐵道軌間改築竣成ス

同月二十九日 衆議院ニ於テ特別會計ニ關スル建議案出ツ

三月七日 青森函館間航路ニ比羅夫丸就役ス

七月一日 奥羽線ニ屬スル能代支線開通ス

八月十一日 大日本軌道營業ヲ開始ス

明治四十二年

九月二十三日 横濱鐵道線東神奈川八王子間開通ス

十月二十一日 國有鐵道ニ於テ大阪ニ市内營業所ヲ置ク

同月二十二日 遷信省鐵道局ノ掌理事項ニ軌道ニ關スル事項ヲ加ヘラル

同月三十日 國有鐵道ニ於テ貨物運賃割戻ヲ廢ス

十一月八日 山陰西線松江ニ達ス

同月十六日 富山線富山魚津間開通ス

同月 同月 關西線加茂奈良間ヲ廢線トス

十二月五日 鐵道院官制公布セラレ鐵道院ハ内閣ニ直屬シ總務部、建設部、運輸部、計理部

及鐵道調査所ヲ置カレ地方ニ鐵道管理局、出張所、建設事務所ヲ置ク、同日遷信省官制改正セラレ鐵道局廢セラル、同日遷信大臣男爵後藤新平鐵道院總裁ヲ兼ネ工學博士平井晴二郎副總裁ニ任セラル

同月十四日 朝倉軌道營業ヲ開始ス

明治四十二年

一月五日 乗車券引換證ヲ發行ス

同月十三日 橫須賀線大船鎌倉間ニ於テ旅客列車相衝突ス

三月二十二日 帝國鐵道會計法公布セラル

四月一日 湊町柏原間ニ汽動車運轉ヲ開始ス

同月五日 中越鐵道高岡ニ於テ設備ヲ改良シ列車全線ヲ直通ス

- 五月七日 小坂鐵道營業ヲ開始ス
- 六月二十二日 鐵道院技師工學博士野村龍太郎技監ニ任セラル
- 同月二十四日 鐵道院職員中央敎習所規程及地方敎習所準則ヲ定ム
- 七月二十四日 臨時鐵道國有準備局廢セラル
- 十月十一日 鐵道院外國留學生ニ關スル勅令公布セラル
- 同月十二日 國有鐵道線路名稱ヲ定ム
- 同月 月 國有鐵道ニ於テ奈良ホテルヲ開業ス
- 十一月二十一日 矢嶽隧道ノ竣成ニ依リ鹿兒島線全通シ門司鹿兒島間直通運轉ヲ開始ス、同日鹿兒島出張所ヲ廢ス
- 十二月十六日 鐵道院總務部ヲ監理部トス
- 同月 同日 韓國鐵道ハ鐵道院ニ屬シ龍山ニ鐵道管理局設置セラル
- 同月二十日 上野烏森間ニ電車運轉ヲ開始ス
- 同月二十一日 大分線柳ヶ浦宇佐間開通ス
- 同月二十四日 鐵道院職員服制ヲ定メラル
- 同月二十八日 南海鐵道ハ浪速電車軌道ト合併ス
- 同月二十八日 東北線ニ急行列車券ヲ發賣ス
- 明治四十三年
- 二月二十八日 鐵道院ニ於テ子爵井上勝ヲ顧問トス
- 三月十日 箕面有馬電氣軌道營業ヲ開始ス
- 同月十九日 東部鐵道管理局ト東武鐵道ト競争ニ關シ妥協ヲ爲ス
- 同月二十七日 東武鐵道線伊勢崎マテ開通ス
- 四月一日 鐵道院官制中改正セラレ總裁官房、監理部、建設部、鐵道試驗所及營業外十課ヲ置カル
- 同月十五日 國有鐵道ハ横濱鐵道ヲ借受ケ營業ス
- 五月一日 函館旭川間直通運轉ヲ開始ス
- 六月十二日 山北沼津間機關車三輛聯結運轉ヲ開始ス
- 七月二十一日 宇野線開通ス、同日宇野高松間航路ヲ開ク
- 同月二十五日 上野烏森間電車運轉ヲ有樂町マテ延長ス
- 七月二十一日 北筑軌道營業ヲ開始ス
- 八月二日 輕便鐵道法公布セラル
- 同月八日 東海道線水害ニ罹リ不通ノ爲横濱熱田間ニ船舶ヲ運行ス
- 同月二十五日 山陰線園部綾部間開通シ京都・大阪・神戶ト新舞鶴トノ間ニ直通運轉ヲ開始ス
- 同月 月 奥羽線赤岩隧道崩壊ス
- 九月十日 鐵道院ハ永樂町ニ移轉ス

- 九月十五日 上野有樂町間電車運轉ヲ吳服橋假停車場マテ延長ス
- 同月二十一日 新橋神戸間急行列車ニ二等寝臺車ヲ聯結ス
- 同月二十二日 網走線池田達別間開通ス
- 同月三十日 朝鮮鐵道ハ朝鮮總督府ニ屬ス
- 十月十日 山陰西線出雲今市ニ達ス
- 同月二十五日 岩越線新津馬下間開通ス
- 十一月二十三日 留萌線深川留萌間開通ス
- 明治四十四年**
- 二月十一日 美濃電氣軌道營業ヲ開始ス
- 同月十六日 伊豫川越青梅佐野上野豊川近江尾西上武龍崎河南水戸伊豆高野登山小坂ノ十五開業鐵道及湊小倉ノ二未開業鐵道輕便鐵道ニ指定セラル
- 三月一日 日本内地ト露國各鐵道トノ間ニ旅客連絡運輸ヲ開始ス
- 同月二十三日 輕便鐵道補助法公布セラル
- 同月 月 國有鐵道主要驛及直通列車ニ救急函ヲ設備ス
- 四月一日 國有鐵道主要驛ニ於テ手小荷物ノ特別配達ヲ開始ス
- 同月六日 廣軌鐵道改築準備委員會ヲ置カル
- 同月十四日 鐵道院ニ於テ醫學博士青山胤通同佐藤三吉同北里柴三郎ヲ顧問トス
- 同月十五日 足尾鐵道下新田大間々間開通ス
- 五月一日 名古屋海陸連絡線開通ス
- 同月一日 中央線全通シ飯田町長野名古屋ノ三地間ニ直通運轉ヲ開始ス
- 同月九日 千葉縣營輕便鐵道營業ヲ開始ス
- 同月二十日 鐵道院ニ於テ常盤病院ヲ開ク
- 六月三日 九州電氣軌道營業ヲ開始ス
- 同月十九日 島原鐵道營業ヲ開始ス
- 同月三十日 鹿兒島線真幸吉松間ニ於テ約一週間連續シテ線路陥落ス
- 七月一日 富山線全通シ直江津ニ於テ信越線ニ接續ス
- 同月一日 函館釧路間直通運轉ヲ開始ス
- 同月十四日 鐵道院ニ於テ現業從事員ニ貸與スル被服ノ調製ヲ直營トス
- 同月二十一日 鳥羽線開通ス
- 八月一日 東京市ハ東京鐵道ノ營業ヲ承繼シ電氣局ヲ置ク
- 同月七日 廣軌鐵道改築準備委員會調查報告ヲ終ル
- 同月二十四日 南滿洲鐵道ニ關スル事項ハ拓殖局ノ掌理ニ歸シ鐵道院官制中ヨリ之ニ關スルコトヲ削除セラル
- 同月三十日 遷信大臣兼鐵道院總裁男爵後藤新平退官シ内務大臣原敬總裁ヲ兼ヌ
- 九月九日 小倉鐵道ハ輕便鐵道ニ指定セラル
- 十月一日 國有鐵道ニ於テ下關門司間貨車航送ヲ開始ス

- 明治四十五年
- 十月一日 菊池軌道營業ヲ開始ス
 - 同 日 九州線小倉黒崎間ヲ廢線トス
 - 同月二十五日 山陰東線福知山香住間全通ス
 - 十一月一日 大分線全通ス
 - 同 日 房總線東金成東間開通ス
 - 十二月十五日 北陸線ニ屬スル三國海陸連絡線開通ス
 - 同月二十五日 手宮室蘭ニ於ケル石炭船積棧橋竣成ス

- 明治四十五年
- 二月三日 國有鐵道ニ於テ通過信號ニ關スル規程ヲ定ム
 - 同月十八日 愛知電氣鐵道營業ヲ開始ス
 - 三月一日 山陰線京都出雲今市間全通シ京都大阪ト出雲今市トノ間ニ直通運轉ヲ開始ス
 - 同月一日 ダイヤパンツーリスト、ビュロー創立セラル
 - 四月一日 中央線萬世橋マテ電車運轉ヲ延長ス
 - 同月一日 真岡輕便線下館真岡間開通ス
 - 同月一日 鐵道院米子出張所ヲ廢ス
 - 五月一日 日露貨物連絡運輸ニ關スル法律公布セラル
 - 五月一日 東海道線馬場大津間ヲ大津電車軌道ニ使用セシム

- 大正元年 [七月三十日改元]
- 八月十五日 黒石輕便線開通ス
 - 同月一日 同月一日 横川輕井澤間ニ電氣機關車ヲ使用ス
 - 六月一日 同月一日 大社線開通ス
 - 同月一日 同月一日 倉吉輕便線開通ス
 - 同月五日 中國鐵道ハ輕便鐵道ニ指定セラル
 - 同月十一日 京都市營電氣軌道營業ヲ開始ス
 - 同月十五日 新橋下關間特別急行列車ノ運轉ヲ開始シ特別急行券ヲ發賣ス
 - 同月十七日 東海道線大垣驛ニ於テ軍用列車ト貨物列車ト衝突ス
 - 七月九日 東武佐野兩鐵道合併ノ認可ヲ受ク

- 大正元年
- 九月二日 新發田線新津新發田間開通ス
 - 同月十四日 青山假停車場ヨリ桃山マテ大喪列車ヲ運轉ス
 - 同月二十三日 鐵道院借入船うゑの香丸門司港ニ於テ沈没ス
 - 十月一日 宮崎線吉松小林町間開通ス
 - 同月二十五日 越後鐵道營業ヲ開始ス
 - 同月二十六日 國有鐵道ニ於テ貨物運賃ヲ改正ス

- 十 月 五 日 網走線全通ス
- 十一 月 一 日 濱松工場ヲ置ク
- 同 日 岩内輕便線開通ス
- 十二 月 二十一 日 内務大臣兼鐵道院總裁原敬退官シ遞信大臣男爵後藤新平總裁ヲ兼ヌ
- 同月三十一日 足尾鐵道線足尾ニ達ス
- 大正二年**
- 一 月 下關釜山間航路ニ高麗丸就役ス
- 二 月 二十 日 山口線開通ス
- 同 日 遷信大臣兼鐵道院總裁男爵後藤新平退官シ床次竹二郎總裁ニ任セラル
- 四 月 一 日 播州鐵道營業ヲ開始ス
- 同 日 信越北越東海道、山陽各線ニ跨り直通運轉ヲ開始ス
- 同月二十日 新庄線小牛田岩出山間開通ス
- 同 日 國有鐵道ハ阿波國共同汽船株式會社所屬輕便鐵道ヲ借受ケ營業ス
- 五月五日 鐵道院官制中改正セラレ鐵道院ニ技術部及監督、運輸經理ノ三局ヲ置キ地方ニ四鐵道管理局及中央倉庫ヲ置キ工場ヲ直轄トシ鐵道院ニ鐵道手ヲ置ク、又鐵道院掌理事項ニ南滿洲鐵道株式會社ノ鐵道ニ關スルコトヲ加ヘラル
- 同月十二日 鐵道院技監工學博士野村龍太郎副總裁ニ、技師古川阪次郎技監ニ任セラル
- 六 月 三 日 鐵道院東京改良事務所ヲ置ク
- 同月十三日 拓殖局廢セラレ鐵道院ハ南滿洲鐵道ニ關スル凡テノ事項ヲ掌理ス
- 同月二十日 房總線大原勝浦間開通ス
- 七 月 十 一 日 真岡輕便線全通ス
- 同月二十日 富士身延鐵道營業ヲ開始ス
- 同月三十一日 養老鐵道營業ヲ開始ス
- 八 月 十 日 國有鐵道ニ於テ満洲行綿布綿糸ノ運賃ヲ低減ス
- 九 月 十 五 日 上磯輕便線開通ス
- 十月一日 國有鐵道ニ於テ主要列車ヲ除キ一等車ヲ廢ス
- 同 日 國有鐵道ニ於テ回數乗車券特定區間ヲ廢ス
- 同 日 苦小牧輕便鐵道營業ヲ開始ス
- 同月十一日 川内線鹿兒島東市來間開通ス
- 同月十三日 國有鐵道ハ足尾鐵道ヲ借受ケ營業ス
- 同月十七日 北陸線東岩瀬驛ニ於テ貨物列車ト旅客列車ト衝突ス
- 同月二十五日 岩手輕便鐵道營業ヲ開始ス
- 同月二十六日 長井輕便線赤湯梨鄉間開通ス
- 同 月 鐵道院ニ於テ英文東亞旅行案内ヲ發行ス
- 十一月一日 常總鐵道營業ヲ開始ス

- 十一月九日 船川輕便線追分二田間開通ス
同月十日 下富良野線開通ス
- 同月十五日 關西線放出中野町間開通シ放出櫻ノ宮間ヲ廢線トス
同月二十一日 濱田線出雲今市小田間開通ス
十二月七日 新庄線新庄古口間開通ス
- 同月二十日 多度津線多度津觀音寺間開通ス
同月二十二日 鐵道院技監古川阪次郎副總裁ニ、技師石丸重美技監ニ任セラル
- 大正三年**
- 一月一日 日露鐵道船舶連絡貨物運輸ヲ開始ス
二月十一日 鐵道院職員表彰規程ニ依リ初メテ職員ヲ表彰ス
同月一日 京都電燈株式會社所屬輕便鐵道營業ヲ開始ス
三月二十五日 德島線川田阿波池田間開通ス
四月一日 佐伯線大分幸崎間開通ス
同月一日 南薩鐵道營業ヲ開始ス
同月十六日 鐵道院總裁床次竹二郎退官シ工學博士仙石貢總裁ニ任セラル
同月二十一日 大阪大社間直通運轉ヲ開始ス
同月三十日 大阪電氣軌道營業ヲ開始ス
五月一日 東上鐵道下板橋川越間開通ス
- 同月二十五日 代々木假停車場ヨリ桃山マテ大喪列車ヲ運轉ス
六月一日 川内線全通ス
- 同月一日 鐵道院救濟組合所屬常盤病院ヲ廢シ政府事業トシテ東京鐵道病院ヲ置ク
同月二十一日 宮地輕便線熊本肥後大津間開通ス
七月二十一日 平線郡山三春間開通ス
同月一日 輕便鐵道協會成立ス
八月十五日 京都新停車場ヲ開ク
同月十六日 東海道線水害ノ爲不通ト爲リ横濱江尻間ニ船舶ヲ運行ス
十月二十七日 上武鐵道線秩父〔大宮鄉〕ニ達ス
十一月一日 村上線全通ス
同月一日 岩越線全通シ上野新潟間〔岩越線經由〕直通運轉ヲ開始ス
同月十一日 萬字輕便線全通ス
同月十五日 長井輕便線全通ス
十二月十八日 東京停車場及東京橫濱間電車開通式ヲ行フ
同月二十日 烏森停車場ヲ新橋ト改稱ス
同月一日 萬世橋中野間三等乘車運賃ヲ改正ス
同月二十四日 新庄線ノ内酒田線全通ス
同月二十七日 品川赤羽間旅客列車〔蒸氣〕ヲ廢シ東京上野間ニ自動車ヲ以テ手小荷物ヲ運

略ス

大正四年

- 一月六日 信濃鐵道營業ヲ開始ス
- 同月十五日 北條線木更津上總湊間開通ス
- 同月 同月 旅行案内社ニ於テ公認旅行案内ヲ發行ス
- 二月一日 國有鐵道ニ於テ代金引換貨物運送ヲ開始ス
- 三月二十日 宮崎線宮崎清武間ヲ宮崎縣ニ使用セシム
- 四月一日 小倉鐵道營業ヲ開始ス
- 同月十五日 武藏野鐵道營業ヲ開始ス
- 同月十六日 國有鐵道ハ有馬鐵道ヲ借受ケ營業ス
- 同月二十八日 藝備鐵道營業ヲ開始ス
- 同月 同月 東海道線京都神戸間ニ聯動閉塞器ヲ試用ス
- 六月二十三日 鐵道院官制中改正セラレ技監ヲ廢シ鐵道院ニ監督局、運輸局、工務局、工作局、經理局ヲ置キ地方ニ五鐵道管理局ヲ置キ中央倉庫ヲ廢シ工場ヲ鐵道管
- 局ニ屬セシム、同日東京改良事務所、熱海線建設事務所ヲ置ク
- 同月 南海鐵道ト阪堺電氣鐵道ト合併ス
- 同月 函館棧橋竣成ス
- 七月十日 中部鐵道管理局ニ屬スル新橋電力事務所ヲ置ク
- 同月二十一日 大井工場ヲ置ク
- 同月 龍崎鐵道軌間改築ヲ竣ル
- 八月十五日 横濱新停車場ヲ開キ平沼、高島町ノ兩停車場ヲ廢ス
- 同月 下關釜山間連絡船ニ無線電信局ヲ置ク
- 九月三日 鐵道院總裁工學博士仙石貢退官シ法學博士添田壽一總裁ニ任セラル
- 十月一日 國有鐵道ニ於テ日支周遊券、日支巡遊券ヲ發賣ス
- 同月十日 國有鐵道ニ於テ大貨物運賃著拂ヲ全線ニ施行ス
- 十一月六日 大禮列車ヲ運轉ス
- 十二月二十三日 津和野線建設工事區間ニ於ケル木戸山隧道崩壊ス
- 同月三十日 東横濱ヨリ高島ヲ經テ程ヶ谷ニ至ル貨物線開通シ從來ノ横濱程ヶ谷間ヲ廢線トス、同日東京横濱間電車運轉ヲ櫻木町マテ延長ス
- 同月 日 東京横濱間直通賃金ヲ改正ス

大正五年

- 四月一日 多度津線多度津川之江間全通ス
- 同月十日 軌制調査會ヲ置カル
- 同月十五日 山手線大井大崎間ヲ廢線トス
- 五月七日 品川新停車場ヲ開ク
- 同月十五日 國有鐵道ニ於テ途中下車驛ヲ廢ス

五月 函館本線第一空知川橋梁洪水ノ爲墜落ス

十月 六日 軌制調査會經過報告書ヲ提出ス

同月 九日 鐵道院總裁法學博士添田壽一退官シ内務大臣男爵後藤新平總裁ヲ兼ヌ

同月二十五日

佐伯線全通ス

同月二十九日 宮崎線全通シ宮崎縣ヨリ宮崎清武間ヲ返還セシム

十一月七日 鴨別輕便線軌間改築ヲ竣リ社名淵マテ列車直通ス、二十一日全線開通ス

同月十一日 宮地輕便線全通ス

同月二十九日 東北本線下田古間木間ニ於テ旅客列車相衝突ス

十二月九日 鐵道院技監ヲ置キ技師長谷川謹介ヲ之ニ任ス

同月十二日 中越鐵道〔伏木城端間〕輕便鐵道ニ指定セラル

同月十六日 船川輕便線全通ス

同月 月 热海線ノ工事ヲ起ス

大正六年

二月 東武鐵道佐野町越名間ヲ廢線トス

三月二十六日 岩越線松野隧道崩壊ス

同月 月 東北本線田端操車場竣成ス

五月二十四日 鐵道院副總裁工學博士古川阪次郎退官シ中村是公副總裁ニ任セラル

同月三十日 鐵道院ニ於テ工學博士古川阪次郎ヲ顧問トス

同月 月 横濱線原町田橋本間ニ於テ廣軌改築ニ關スル運轉試驗ヲ行フ

六月一日 國有鐵道ニ於テ手荷物用金屬製符票ヲ廢シ紙製トス

同月十六日 鐵道院職員休暇規程ヲ定ム

七月一日 津和野線山口篠目間開通ス

同月二十日 犬飼輕便線開通ス

同月三十一日 拓殖局ヲ置カレ南滿洲鐵道ニ關スル事項ハ同局ノ掌理ニ屬シ鐵道院官制
中ヨリ同鐵道ニ關スル事項ヲ削除セラル

八月十七日 岩越線松野隧道崩壊ノ爲不通ノ箇所ニ玉村式索道ヲ架設ス

九月一日 阿波國共同汽船株式會社所屬輕便鐵道國有ニ歸ス

同月十六日 西條線川之江伊豫三島間開通ス

同月二十一日 宮崎縣營輕便鐵道ノ内宮崎妻間、宮崎川口間國有ニ歸ス

十月一日 橫濱鐵道國有ニ歸ス

同月十日 平線全通ス

同月二十九日 中部鐵道管理局ハ東京停車場本屋内ニ移轉ス

十一月一日 新庄線ノ内陸羽線全通ス

十二月一日 根室線釧路厚岸間開通ス

同月十五日 小濱線敦賀十村間開通ス

大正七年

一月二十五日 宮地輕便線全通ス

二月十八日 鐵道院ニ於テ醫學博士三浦謹之助ヲ顧問トス

三月二十七日 成田、南海、東武、博多灣東上ノ五鐵道輕便鐵道ニ指定セラル

四月十七日 筑波鐵道營業ヲ開始ス

同月二十三日 内務大臣兼鐵道院總裁男爵後藤新平轉官シ副總裁中村是公總裁ニ任セラル

ル

同月二十六日 鐵道院技監長谷川謹介副總裁ニ理事工學博士島安次郎技監ニ任セラル

六月一日 足尾鐵道國有ニ歸ス

同月三十日 京都電氣鐵道京都市ニ買收セラル

八月一日 大阪北方直通線〔貨物線〕開通ス

同月一日 國有鐵道ニ於テ旅客運賃及料金ヲ改正實施ス

同月一日 國有鐵道ニ於テ貨物及小荷物運賃ヲ改正實施ス

同月一日 鐵道院共濟組合ニ購買部ヲ置ク

同月十日 東海道線熱田千種間及梅小路丹波口間ニ營業ニ使用ス

同月十八日 山陰線一部不通ニ付海舞鶴境間ニ汽船ヲ運行ス

同月一日 鐵道院副總裁長谷川謹介退官ス

同月二十一日 羽越中線余日鶴岡間開通ス

大正八年

同月二十九日 鐵道院總裁中村是公退官シ内務大臣床次竹二郎總裁ヲ兼ヌ

十月一日 工學博士石丸重美鐵道院副總裁ニ任セラル

同月二日 工學博士古川阪次郎ノ顧問ヲ解ク

同月三日 山陰線一部不通ノ爲津居山加露間ニ汽船ヲ運行ス

十一月一日 國有鐵道ニ於テ貨物運賃特約割引ヲ廢止ス

一月十六日 國有鐵道ニ於テ引渡期間超過荷物運賃割戻ヲ開始ス

同月二十五日 中央線電車運轉ヲ吉祥寺マテ延長ス

三月一日 東京萬世橋間開通ス

同月三十一日 有馬鐵道國有ニ歸ス

同月同月 西比利亞及北滿洲鐵道管理協約成リ爾來鐵道院職員七十餘名同囑託員四十餘名ヲ東清鐵道烏蘇里鐵道、黑龍江鐵道ニ派遣ス

四月一日 鐵道院職員中央敎習所ニ豫科ヲ置ク

五月一日 鐵道院ニ建設局ヲ置キ東京、名古屋、神戶、門司、仙臺、札幌ニ鐵道管理局ヲ置ク

同月二十四日 北條線全通ス

同月三十一日 鐵道醫ヲ置キ其待遇ヲ奏任又ハ判任トス

六月一日 國有鐵道ニ於テ米其他生活上必要品ノ無賃又ハ割引輸送ヲ爲シ十一月末

日ヲ以テ終ル

六月七日 鐵道院技監工學博士島安次郎休職ト爲リ工學博士岡田竹五郎技監ニ任せラル、二十八日岡田竹五郎退官シ理事杉浦宗三郎技監ニ任せラル

同月十四日 國有鐵道ニ於テ運送取扱人公認規程ヲ定ム

八月十五日 地方鐵道法及附屬諸規程施行セラル

同月十六日 鐵道院職員服制廢止セラル

九月三十日 國有鐵道ニ於テ内國通運株式會社ノ手小荷物配達請負ヲ解キ十月一日ヨリ各鐵道管理局ニ於テ管内運送營業者ヲシテ取扱ハシム

十月一日 國有鐵道ニ於テ主要幹線急行及直行列車ノ外一等客車ノ聯結ヲ廢ス

同 日 日支鮮巡遊券ヲ發賣ス

同月二十日 名寄線名寄下川間開通ス

同月二十五日 仙臺鐵道管理局ヲ東京市ニ於ケル假位置ヨリ仙臺市ニ移ス

十一月十五日 東俱知安輕便線開通ス

十二月一日 一八九〇〇形機關車落成ス

大正九年

二月一日 國有鐵道ニ於テ更ニ旅客運賃及料金ヲ改正實施ス

四月一日 鐵道院共濟組合規則ヲ定メ前規則ヲ廢ス

五月一日 國有鐵道現業委員會規程ヲ定ム

同月十五日 鐵道省官制公布セラル